

床矯正装置を装着する方へ

床矯正装置は、ワイヤーの矯正装置と違って取り外しができて楽ですが、その反面、正しく使用しないと歯並びが治りません。以下の注意事項を守ってください。

- ①口の中に装置を入れ正しい位置にもって行ってから、両手の指で押しこんで装着します。
- ②慣れてくると噛んではめる人がいますが、変形したりゆるくなったりする原因となります。必ず両手の指で装着してください。
- ③バネを押さえてはめるだけでは、ういていることがあります。指でピンクのプラスチックの部分をしっかり押さえつけてください。少しでもういていると、矯正装置だけが拡大し、肝心の顎が広がりません。
- ④最初は違和感がありますが、がんばってはめているとすぐに慣れます。しかし痛みがある時は無理せず、すぐにご連絡ください。
- ⑤最初は、装置をはめることに徐々に慣れていってください。外出中は外していてもかまいません。大丈夫そうなら、学校にもはめていってください。自分ではめることが難しければ、お昼ごはんの前に外して、ケースに入れておいてください。家に帰ってからおうちの人に、はめてもらったら良いです。慣れてくれば、お昼ごはんの後に自分ではめましょう。
- ⑥慣れてくれば基本的には食事の時以外は、ずっとはめていてください。ただし旅行に行くとか、音楽の時間など、はずしたい時はしばらく外していても結構です。もしはめてみて、きつく感じる時は、スクリューを少し戻せば良いです。急ぐ必要はありません。
- ⑦外食時に、装置を外して紙ナプキンやティッシュにくるみ、そのまま忘れて紛失することが多いです。いつでもケースを持ち歩き、装置を外したらすぐケースに入れましょう。
- ⑧歯磨きをする時は、装置も一緒に磨いてください。せっかく歯を磨いても、装置が汚れているとお口の中が不潔になります。装置を磨く時は、落しても変形しないように、洗面台に水を張るとよいでしょう。歯磨き粉は付けずに、歯ブラシで丁寧に磨いてください。特にバネの部分とスクリューの部分は細かく磨いてください。
- ⑨できれば洗剤（リテーナーブライト）を使用してください。装置を外している食事中に、ぬるま湯にリテーナーブライトを溶かして、その中に浸けておいておく清潔に使用できます。1週間に2回程度で良いでしょう。
- ⑩スクリューは、1週間に2回、45度回します。曜日を決めてもらって、毎回同じ曜日に回してください。もし忘れて次の日でもかまいません。しかし1回分忘れたからといって、次に2回分回すのはやめてください。
スクリューを回す日…… 曜日と 曜日
- ⑪スクリューを回しだすと、装置が顎にあたって痛みが出てくる場合があります。痛みがある時は連絡ください。